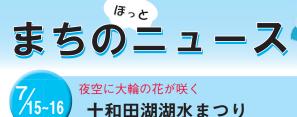
十和田市ブログ駒の里





十和田湖畔休屋で「第52回十和田湖湖水まつり」が 開催され、よさこい演舞やガイドウォークなどのイベン トが行われました。夜には、恒例の花火が湖面から打ち 上げられ、夜空に大輪の花を咲かせて観客を楽しませて いました。

16日はあいにくの雨でしたが、ビジターセンター内で 行われたクラフト体験では、十和田湖畔にある木の実で 工作を楽しむ子どもたちで賑わいをみせていました。



湖岸から見る人、花火観覧船に乗ってみる人などさまざ まな観客を楽しませていました



スライドを使って、富士山に登っているときの写真や 富士山登山の途中で会った著名人を紹介しました

還暦を過ぎてから富士山登頂回数1,400回以上 市民大学講座開講

市民文化センターで、市民大学講座の開講式と第1講 座が行われました。第1回目は、佐々木茂良さんが「今 日までの自分を超えて明日を生きる~いきいきシニアの セカンドライフ~」のテーマのもと、還暦を過ぎてから 富士山に1.400回以上登頂した経験について講演しました。 市民大学講座は全7回で、さまざまな分野の講師によ る講座が11月16日まで行われます。

ふるさとを愛する心を育む

平成29年度「寺子屋稲生塾」開講

東公民館で、先人の開拓精神を学び、将来の十和田市 を切り拓く人づくりを目的にした「寺子屋稲生塾」(小 山田久塾長)の開講式が行われました。

開講式後の第1回目の講座では、元三本木小校長の吉 田紀美男さんを講師に、稲生川の歴史を学び、その後、 法量の稲生川取水口の水門見学をしました。最後に、農 林総合研究所藤坂稲作部で稲の生育についての説明を聞 き、お米のありがたさを改めて実感していました。



農林総合研究所藤坂稲作部で、職員の説明に真剣に耳 を傾けていました



新作の「TOWADA ROMAN」は、東日本大震災からの 復興、封印の願いも込められた作品です

現代美術館企画展

横尾忠則 十和田ロマン展 POP IT ALL

現代美術館で、企画展「横尾忠則 十和田ロマン 展 POP IT ALL」が始まりました。

横尾さんの代表的なテーマは「瀧」ですが、1973 年に十和田を訪れて「十和田湖 奥入瀬」を描いた ことがルーツとも言われています。本展ではさまざ まな様式を駆使した大作絵画の瀧のほか、十和田の 街のための作品として本展開催に際して描かれた新 作「TOWADA ROMAN」も展示されています。